

平成29年10月24日

公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学 平成28年度 業務実績に  
 関する評価報告書の資料構成について

- (1) 表紙 《資料3の表紙》 <注> 《 》は今回資料との対応
- (2) 目次 《資料3の目次》
- (3) 第1 平成28年度の業務実績評価について《資料3・第1の1, 2 (3は無し)》
- 1 評価に関する基本的な考え方
  - 2 評価方法 《
  - 3 年度評価における評価項目と評価基準
- (業務実績評価実施要領(参考資料1, H29.3.14送付・資料③p.4, p.5)に  
 添付されている別表1[評価項目]と別表2[評価基準, A, B, C, D,  
 a, b, c, d]の評価基準説明)
- (4) 第2 評価結果 《資料3・第2の1, 2 ([備考]は無し)》
- 1 全体評価
  - 2 大項目別評価
- [備考] 公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学評価委員会 委員名簿
- (5) 第3 評価委員会の事業単位・指標単位評価 《資料4》
- (6) <参考>
- 1 公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学各事業年度の業務実績  
 評価に関する基本的な考え方 (H29.3.23送付・資料②p.1)
  - 2 公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学各事業年度の業務実績  
 評価実施要領 《資料3・参考, 参考資料1》(H29.3.14送付・資料③)

<注>左側の(1)~(6)の番号は資料構成を示す番号で、資料作成の時は不要(消す)。

<参考> 前橋市公立大学法人評価委員会 委員名簿

(五十音順、敬称略)

	氏名	職業、役職等	備考
1	えびさわ きょういち 鮎澤 恭一	関東精機株式会社取締役社長 前橋商工会議所常議員	
2	こじま ひでみさ 小島 秀薫	池下工業株式会社代表取締役 前橋商工会議所常議員	
3	さわぐち としゆき 澤口 俊行	税理士 関東信越税理士会前橋支部	
4	しらい ひろゆき 白井 絃行	元群馬大学理事・副学長 前橋工科大学外部評価委員会委員長	委員長
5	とみやま よしのり 富山 慶典	群馬大学社会情報学部長	
6	ひらた みな 平田 郁美	共愛学園前橋国際大学学長	

任期：平成26年4月1日から平成28年3月31日まで



[資料4. 「評価委員会の事業単位・指標単位評価」のフォーマット]

(前ページの「4. 評価委員会の事業単位・指標単位評価」資料のフォーマット)

例) 長岡造形大学の場合

4. 評価委員会の事業単位・指標単位評価

中期計画	年度計画	法人による自己評価結果		評価委員会による評価結果	
		計画の実施状況等	評価区分	評価のポイント, 委員確認事項	評価区分
I. 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための措置					
1 教育に関する目標を達成するための措置					
(1) 教育内容及び教育の成果等の充実					
①	1.		b		b

例) 山口東京理科大学の場合

平成29年3月7日(火)第6回評価委員会での2人の委員から出された意見

- (1) 「評価区分」に対しての「評価のポイント、委員確認事項」であるため、「評価区分」を左側に、「評価のポイント、委員確認事項」を右側にした方が良い。
- (2) 大学が提出する様式についても、同様に「評価区分」を左に、「計画の実施状況等」を右側に入れ替えていただきたい。(⇒入れ替えは困難と予想される)

A案) 第6回評価委員会の意見(1)を考慮(今回の資料4の形)

中期計画	年度計画	法人による自己評価結果		評価委員会による評価結果	
		計画の実施状況等	評価区分	評価区分	評価のポイント, 委員確認事項
I. 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための措置					
1 教育に関する目標を達成するための措置					
(1) 教育内容及び教育の成果等の充実					
①	1.		b	b	

B案) 長岡造形大学と同じフォーマット

中期計画	年度計画	法人による自己評価結果		評価委員会による評価結果	
		計画の実施状況等	評価区分	評価のポイント, 委員確認事項	評価区分
I. 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための措置					
1 教育に関する目標を達成するための措置					
(1) 教育内容及び教育の成果等の充実					
①	1.		b		b

尚, 上記フォーマットのように、「法人による自己評価結果」と「評価委員会による評価結果」の部分は全ページのフォーマットに追加する。